

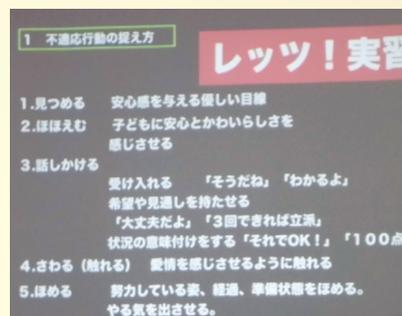
## 冬季研修講座

### ～子どもと教師の困り感を成長につなげる学級・授業づくり～

1月9日(木)に江別市立大麻小学校教諭の高杉祐之氏を講師に迎え、「通常学級における特別支援教育」をテーマとした講座を開催いたしました。講座には、胆振各地や、札幌市、千歳市、八雲町から62名の先生方が参加され、講義や演習を通して研修を深めていきました。

#### 参加者の声

通常学級の中にいる特別支援が必要な児童への対応がよく分かりました。また、「わかる」と「できる」は違うということ、教師側も児童側も同じことが言えると思いました。どの児童に対しても生かしていける講座でした。



#### 参加者の声

子どもの行動、対応など脳の仕組みの点からどのようにすればよいのかよく分かりました。セロトニン5 (みつめる・ほほえむ・話しかける・さわる・ほめる) 毎回やっていますが苦手で、これからも笑顔の練習をしていきたいです。

#### 参加者の声

実践を交えながらの分かりやすい講座でした。支援の必要な子どもたちへの対応として、少し環境を変えたり、接し方を変えていくことで、子どもたちを変えていけることが分かり、コーディネーターとしても学校全体に共有したいと思いました。



● 講座についての詳細は胆振教育研究所のホームページに掲載しております。 <http://www.iburi-education.jp>

## 所長挨拶

今年度も残すところあとわずかとなりましたが、日頃より胆振教育研究所の諸事業に対しまして、ご理解、ご支援等をいただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、本教育研究所の使命は、胆振管内各小中学校の教育課題を踏まえた教育の理論と実践に関する研究を行い、その成果を子どもの指導にあたっている先生方に直接還元し、指導方法の改善など教員の資質向上につなげ、胆振の教育の推進に寄与することにあると考えております。

お陰をもちまして、令和元年度も、研究委託校・実践校や各関係機関の全面的な協力をいただきながら管内的な視野に立ち、各種事業を実施することができました。ご協力、本当にありがとうございました。

また、今年度も、長期休業中に「授業づくり・学級経営」・「道徳教育」、「通常学級における特別支援教育」の実践講座を開催し、それぞれの講座において研鑽を深めることができました。

今後とも、教育現場の課題やニーズをしっかりと受け止めながら、胆振管内の教育の発展・充実に向けて、所員一同鋭意努力してまいります。一層のご支援とご協力をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

胆振教育研究所長 土井嘉啓

# 研究紀要227号・228号・229号 が発刊されました

研究紀要  
227号

## 研究委託校・実践校の研究 社会教育の実践

令和元年度胆振教育研究所の研究委託校・実践校の研究概要並びに社会教育の実践をまとめたものを掲載しています。

各校の児童生徒の実態や今日的課題を踏まえた研究となっております。私も研究所員も共同研究員の立場で校内研修会・公開研究会に参加させていただきました。

先生方には、本研究紀要の各研究委託校・実践校の研究内容を参考にされ、自校の研修に役立てていただければ幸いです。



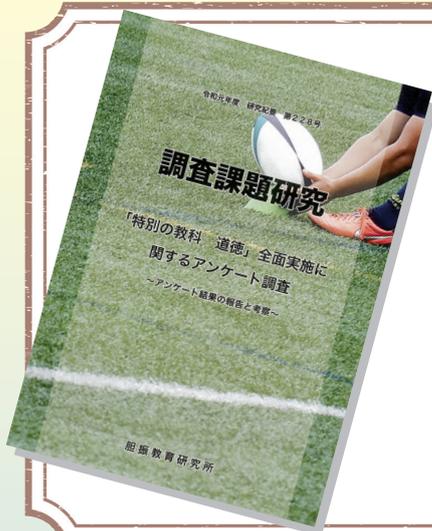
## 調査課題研究

### 「特別の教科 道徳」に関する調査

～ アンケート結果の報告と考察 ～

平成27年7月に「学習指導要領」の一部改訂があり、「道徳の時間」を「特別の教科 道徳」として位置付け、小学校で平成30年度、中学校では平成31年度から全面実施となりました。本研究所では平成27年度に、「道徳科」への移行期間での取組について各校の実態と現在の課題などを調査し、その結果を研究紀要(第216号)にまとめました。今回は、平成27年度の調査を踏まえ、全面実施となった今年度までの取組を調査し、研究紀要228号としてまとめました。それぞれの学校で「特別の教科 道徳」の教育課程の編成や授業改善、評価作業にご活用いただければ幸いです。

研究紀要  
228号



研究紀要  
229号

## 教育理論に関する研究 主体的・対話的で深い学びの実現を 目指した授業づくり

昨年度より「主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業づくり」を主題に掲げ、教育理論に関する研究を進めてきました。

研究の2年次となる今年度は、「学びの質を高める主体的・対話的で深い学びの具体的な実践について」「主体的・対話的で深い学びに向けたカリキュラム・マネジメントについて」「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた取組について (Q&A形式)」の3点を研究内容としてまとめました。

本研究紀要を、校内研修をはじめ先生方の授業改善の参考資料としてご活用いただければ幸いです。



■発行所 胆振教育研究所 TEL・FAX 0143-80-3100 ホームページ <http://www.iburi-education.jp>  
〒059-0551 登別市登別温泉町123-1 のぼりべつ文化交流館 カント・レラ2階

■発行者 土井嘉啓

■印刷所 (有)デザインワーク・エーチ 登別市幌別町6-20-34 TEL 0143-88-1890・FAX 0143-85-1890  
E-mail [work.d@bridge.ocn.ne.jp](mailto:work.d@bridge.ocn.ne.jp)

所報  
いぶり